



TITLE:

表紙・投稿規定・ニュース・プレ
プリント案内・掲示板・編集後記
・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・ニュース・プレプリント案内・掲示板・編集後記・
目次・裏表紙ほか. 物性研究 1964, 1(6): 538-543

ISSUE DATE:

1964-03-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/85565>

RIGHT:

vol. **1** no. **6**

物性研究

1964|3

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400 字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミクスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミクスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適當と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は 400 字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミクスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
4. 図の縮尺はいたしません。図は不必要に大きくせず、それぞれ適当な大きさに画いて下さい。

○別刷が入用な場合は、投稿の際に所用部数を10部単位で申込んで下さい。

購読規定

1. 本誌は「物性研究購読会」の会員にのみ配布します。
2. 「購読会」に個人で入会される方には、入会金 100円を納めていただきます。退会の際には入会金はお返ししません。機関会員は入会金を要しません。
3. 会費は月額、個人会費 160円、機関会員 300円とします。
4. 会費は前月中に前納していただきます。会費が前納されなかったときは雑誌の発送を停止し、会費を2ヶ月以上滞納した会員は退会したものとみなします。

ニ ュ ー ス

九大「物性論懇談会」

九大の物性研究者が組織していた「物性懇談会」は4～5年前までは定期的会合をもっていたが、その後自然消滅の形となっていた。そこで約1年前に新たに「物性論懇談会」が組織され、毎月1回会合して講演・討論が行なわれている。最近行なわれた講演はつぎの通り。

39年1月 入 江 富士夫(九大工)；超電導金属の交流損失

青 峰 隆 文(九大理)；超電導不純物効果

基研研究部員会議

2月27, 28日の両日開かれ、39年度研究計画、40年概算要求(物性講座新設要求を含む)、大型計算機の問題等が審議された。決定された39年度研究計画のうち、物性関係の分はつぎの通り。(金額は旅費、各計画の内容については本誌1 No 5, p 401 参照)

短期研究会：振動子系の力学過程と統計。 17 万円

長期研究計画：Critical Phenomena. 30 万円

モレキユール型：生体高分子における電子状態と振動状態の相互作用。

16 万円

人のうごき

△中村 伝氏，望月和子氏(阪大理)本年1月より阪大基礎工学部にうつられた。

△生嶋 明氏(物性研) 3月より阪大基礎工にうつられた。

△田崎 明氏(東大理) 3月より阪大基礎工にうつられた。

△渡辺 宏氏(北大理) 3月末，シカゴ大学より帰国される予定。

△村尾 剛氏(東北大通研) 一昨年9月より Institute for Atomic

Research, Iowa State Univ. に滞在のところ、本年1月初旬帰国された。

△久保 亮五氏(東大理) 4月3～4日頃, Univ. of Pennsylvania より帰国される予定。

△藤原 邦男氏(物性研) 2月より東大教養学部へうつられた。

△井上 通子氏 このほど物性研・磁気Ⅱ(守谷研)の助手に決定した。

△松村 温氏(九大理) 米国ミネソタ大学にて約一年間 LASER Material (主としてMgO) の研究を行うため、近く出発の予定。

△辻 幹男氏(九太教養) 九大工・応用理学教室にうつられた。

△江口 鉄男氏(九太教養) 九大工・鉄鋼冶金学教室にうつられた。

△Prof. S. Mrozowski (Univ. of Buffalo, U.S.A.) 2月25日、東北大金研、理学部物理学教室訪問の予定。氏はグラフアイトの研究家。

△Dr. Thomson (Univ. of Illinois) 物性研に4月末日まで滞在の予定。

プレプリント案内

- Long Period Superlattice in Alloys (H. Sato and R. Toth)
[Ng]
- Resistivite due aux Macles dans les Metaux Monovalents
(F. Lackmann) [Ng]
- Sur L'Apparition de Moments Magnetiques sur des Paires
d'Impuretes de Transition (B. Caroli, A. Blandin et J.
Friedel) [Ng]
- Sur une Methode de Potentiel Effectif (J. Friedel et C.
Thibaudier) [Ng]
- Theory of Antiferromagnetic Resonance Absorption in CoF_2
(H. Kamimura) [Ng]
- Spin Density in Ferromagnetic ZrZn_2 (S.J. Pickart, H.A.
Alperin, G. Shirane and R. Nathans) [Ng]
- Magnetic Moment and Unpaired Spin Densities in the Fe-Rh
Alloys (G. Shirane, R. Nathans and C.W. Chen) [Ng]
- Sur la longue portée des effets d'ordre a courte distance
dans les alliages du type CuZn (M.T. Beal) [Ng]
- Sur les Anomalies de Resistivite d'Alliages Dilues
Matrices Nobles—Impuretes Magnetiques (M. T. Beal) [Ng]
- A Note on the Electronic States in a Liquid Metal (M.
Tanaka) [Kb]
- Galvanomagnetic Effects in Antimony at Liquid Helium
Temperatures (G. N. Rao, N. N. Zebouni, C.G. Grenier and

J. M. Reynolds) [Kb]

○ The Approach to Equilibrium in a Closed System (Amnon Katz) [Kb]

○ Non Equilibrium Statistical Mechanics Based on Information Theory (Amnon Katz) [Kb]

○ Dynamical Decomposition of a Large System (J. Korringa) [SK]

A Note on the Evaluation of Some Fermi Integrals (M.L. Glasser) [Nk]

Magnetic Properties of Nearly Free Electrons : I.

Non-Oscillatory Magnetic Susceptibility (M. L. Glasser) [Nk]

The partition function is derived for a gas of electrons in the presence of a weak periodic potential and uniform magnetic field.

From it the steady terms in the free energy and the zero field-zero temperature total electronic magnetic susceptibility are calculated.

The results are applied to the alkali metals. The non-additivity of the paramagnetic and diamagnetic susceptibilities and the inadequacy of the effective mass approximation are discussed.

Ng. 阪大永宮研 ; Kb. 東大久保研 ; Sk. 名大理 S 研 ;

Nk. 物性研中嶋研 .

「物性研究」の編集体制について

「物性研究」の編集については，これまでも多数の方方に協力していただいてまいりましたが，このたび特に下記の方方に編集委員として編集に加わっていただくことになりました。近くの編集委員を通じてでも，あるいは京都の編集部へ直接にでも，論文・情報・希望・意見などを，今後もどしどしお送りくださるようお願いいたします。

編集委員

北大理・堀	淳一	東工大理工・市村	浩
東北大理・森田	章	東教大理・高野	文彦
東大理・三宅	哲	名大理・吉森	昭夫
東大教養・西川	哲	阪大理・立木	昌
物性研・阿部	竜蔵	九大理工・渋谷	喜夫

なお，京都編集部の仕事は Vol. 2 より下記の者が担当いたします。

碓井 恒丸（基研）	松田 博嗣（京大理化学）
松平 升（基研滞在）	川崎 辰夫（京大理物理）
田中 基之（京大理物理）	

物性研究編集部

物性研究 第1巻第6号

1964年3月7日発行

発行人 碓 井 恒 丸

印刷所 京都大学生生活協同組合印刷部

発行所 物 性 研 究 刊 行 会

電話 ☎ 8111 内線983

振替 京 都 5312

京都市左京区北白川追分町

京都大学湯川記念館内

目 次

特 集

地球と物性研究	429
Introduction	小 野 周 431
高圧実験・高圧下の相転移	箕 村 茂 434
高圧下の固体の電子構造	山 下 次 郎 443
Mantle の構造	秋 本 俊 一 448
Core の問題 (1)	金 森 博 雄 457
Core の問題 (2)	島 津 康 男 477
地磁気成因論の諸問題	力 武 常 次 491
地球の熱的歴史	上 田 誠 也 505
Comment 惑星内部構造について	清 水 幹 夫 520

コンデンサートの力学	碓 井 恒 丸 523
------------	-------------

海 外 だ よ り

オランダ・ドイツの物理化学研究所見聞記	戸 谷 富 之 532
ニ ュ ー ス	538
プレプリント案内	540
「物性研究」の編集体制について	542

目 次

特 集

地球と物性研究	429
Introduction	小 野 周 431
高圧実験・高圧下の相転移	箕 村 茂 434
高圧下の固体の電子構造	山 下 次 郎 443
Mantle の構造	秋 本 俊 一 448
Core の問題 (1)	金 森 博 雄 457
Core の問題 (2)	島 津 康 男 477
地磁気成因論の諸問題	力 武 常 次 491
地球の熱的歴史	上 田 誠 也 505
Comment 惑星内部構造について	清 水 幹 夫 520

コンデンサートの力学	碓 井 恒 丸 523
------------------	-------------

海 外 だ よ り

オランダ・ドイツの物理化学研究所見聞記	戸 谷 富 之 532
ニ ュ ー ス	538
プレプリント案内	540
「物性研究」の編集体制について	542